

2023.1 No.158

協会だより



第39回 全国都市緑化北海道フェア「ガーデンフェスタ北海道2022」

一般社団法人 埼玉県造園業協会

表紙説明

第39回全国都市緑化北海道フェア「ガーデンフェスタ北海道2022」メイン会場 花の拠点「はなふる」

令和4年6月25日(土)～7月24日(日)までの30日間、北海道では昭和61年に札幌市で開催されて以来2回目となる北海道フェアが「恵みの庭を人がつながる北の大地から。」をテーマに恵庭市を中心に開催されました。

来場者数は短期間ながら、約34万人。花と緑の見頃を迎える季節に、色彩豊かなガーデンや花を用いた地域の活力が感じられる「まちづくり」が実践されたフェアとなりました。

7月7日には、埼玉県造園業協会、日本造園建設業協会埼玉県支部の共催で総勢25名がメイン会場を視察しました。(本文4～5ページ)

(表紙撮影：広報委員長 成田大悟 (株)大門造園 表紙裏写真：広報委員 小林勇次郎 並木造園(株))



会場を彩るラベンダーは北海道を代表する花の一つ



庭園出展コンテスト 国土交通大臣賞
住友林業(株)住宅・建築事業本部札幌支店
「森の心地よさと暮らすグランピングガーデン」

会員へのお知らせ

**2023年埼玉県みどりの団体合同
賀詞交歓会は、コロナ禍により
開催を中止しました。**

ホームページとSNSのご紹介

- 1 埼玉造協 HP
- 2 埼玉造協 Instagram
- 3 埼玉造協 Twitter
- 4 森林公園緑道 Instagram



埼玉造協HP



埼玉造協
Instagram



埼玉造協
Twitter



森林公園緑道
Instagram

目次

年頭挨拶	
一般社団法人埼玉県造園業協会会長 渡邊 進	1
埼玉県知事 大野元裕	2
令和4年度労働災害防止安全大会を開催	3
ガーデンフェスタ北海道2022視察研修会	4
緑化フェアに向けて	5
指定管理者活動	6
会員の表彰	8
協会の動き	8
次世代につなぐ希望 PART17 有限会社磯部緑化総業 磯部 知秀さん	9
会員活動	10
新入会員のご紹介	11
新入会賛助会員のご紹介	11
日本造園建設業協会 埼玉県支部との連携活動	12
埼玉県造園技能検定推進協議会との連携	13
編集後記	13

年頭挨拶

全国都市緑化フェアを もう一度「埼玉」で



一般社団法人 埼玉県造園業協会会長 渡 邊 進

新年、明けましておめでとうございます。

皆様には、つつがなく新しい年をお迎えのことと心からお慶びを申し上げます。

また、日ごろ当協会事業の推進に格別のご理解とご協力を賜り、心から感謝を申し上げます。

私どもは、建設業法上、生き物である樹木等の植物を扱う唯一の建設業種として、安心・安全かつ快適で緑豊かな環境づくりの推進を社会的使命と心得、公園緑地等の整備や都市緑化の担い手として、技術の研鑽を重ねつつ不断の努力を続けております。

さて、新型コロナウイルス感染症がまだ衰えず、今後も感染拡大には最大限注意を払っていく必要を感じています。このような中、私たちはウィズコロナ・アフターコロナ社会への対応など新たな課題に対応していかなければなりません。

そこで私は、全国都市緑化フェアの本県開催について、心を込めて声をあげたいと思っています。本県では昭和62年に県営大宮第二公園を中心に、「グリーンハーモニーさいたま'87」の愛称で206万人の参加者を得た実績があります。前回開催から35年が経過し、近年の都市緑化をめぐる環境も様変わりしつつあります。

地球規模の環境問題が深刻化し、政府をあげて2050年までのカーボンニュートラルを目指すことが宣言されており、2030年度に温室効果ガスを2013年度から46%削減することなどが表明されています。

そのため本県におけるグリーントランスフォーメーション(GX)の推進、グリーン社会の実現に向けて、官民の連携を基に、緑への関心、愛着を高めるとともに経済を成長させていくための視点からも、都市緑化の祭典である「全国都市緑化フェア」の開催を念願しています。

出だしは当協会が独自に声を上げていましたが、最近は植木や花苗の生産者団体の合意が得られたばかりではなく、(一社)埼玉県商工会議所連合会からの支援が得られるなど、周囲の合意形成が充実しつつあります。

関係者の賛同の輪を広げられるよう、懸命の努力を重ねたいと決意を新たにしています。

また、同時に会員各社が緑化技術の継承及び向上を図れる機会の創出にも努めてまいります。そして、このコロナ難局にこそ、当協会の存在感を示し、底力を発揮してまいりましょう。

私どもは今後も、ふるさと埼玉の緑を支え、県民の皆様の期待に応えられるよう更に精進し、協会及び各社の発展を期してまいります。

どうぞ、皆様方の変わらぬご指導、ご支援の程よろしくお願いいたします。

結びに、この1年の皆様のご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げ、年頭の挨拶といたします。

令和5年知事年頭挨拶

未来への確かな布石

埼玉県知事 大野 元 裕



一般社団法人埼玉県造園業協会の皆様、明けましておめでとうございます。

去年はコロナが猛威を振るい、かつてない陽性者数を記録するなど大変厳しい状況でした。

医療関係者をはじめとするエッセンシャルワーカーの皆様、感染症対策に取り組まれた全ての皆様に心から感謝申し上げます。

また、去年はエネルギー価格・物価高騰が進み、県民・事業者の皆様が厳しい状況に置かれました。これには、国や経済界・産業界・労働界と連携し、県の取組を策定の上、速やかに補正予算に反映させたほか、産・官・金・労による「価格転嫁の円滑化に関する協定」を全国で初めて締結するなど機動的に対応しました。

災害に対しては、平時から危機を想定して備え、昨年発生した降ひょう、豪雨、土砂災害に迅速的確に対応しました。

こうした危機に対応しつつ、私が知事に就任して初めての5か年計画を新たに策定し、4月にスタートさせました。

この計画が目指す、あらゆる人に居場所があり、活躍でき、安心して暮らせる「日本一暮らしやすい埼玉」の実現に向け、様々な施策が動き出しています。

近年は、変化が激しく予測が難しい時代であり、仕事への取り組み方の「変革」が必要です。

本県が推進するデジタルトランスフォーメーション（DX）は、社会全体の変革を目指すものです。デジタル技術による省力化で生じた時間を、対面の仕事、創造的な仕事、多様な主体との共創的な仕事へシフトさせていくことが肝心です。

人口減少下でも社会全体の生産性向上により、持続的に発展していく社会を構築したいと考えます。

そして、今年こそポストコロナ元年とし、未来を見据えた大きな変革の年にしたいと考えています。

まずは、コロナ対策に最優先で取り組むとともにエネルギー価格・物価高騰に対応し、経済を一日も早く回復させてまいります。

その上で、未来への確かな布石として、人材育成としての「人」、強い埼玉県経済に不可欠な「企業」、この人や企業が根付く「地域」、これら「人・企業・地域」三位一体で持続可能な成長ができる施策を進めてまいります。

また、「日本一暮らしやすい埼玉」の実現に向け、子供をはじめ高齢者、障害者、女性、LGBTQなど誰もが社会に参画する取組や、災害から県民を守る取組を加速させてまいります。

今年の干支「卯（うさぎ）」は、「飛躍」、「向上」を象徴するものです。今年が埼玉県にとって飛躍と向上の年となるよう、皆様とともに「ワンチーム埼玉」で県政に取り組んでまいります。

令和4年度労働災害防止安全大会を開催

～安全確保第一の取組みを～

大会スローガン

暮らしに役立つ緑を守り
暮らしに役立つ緑を守り

心がけよう安全第一 慣れた作業に危険の芽
心がけよう安全第一 初心を忘れず安全作業



渡邊 進会長挨拶



深野委員長 閉演の言葉

今年度の安全大会は、令和4年11月8日(火)、新型コロナウイルス感染防止対策をとりつつ、埼玉建産連研修センター201会議室で3年ぶりに来賓を招待し開催され、41名の会員が参加した。

司会は藤原英樹安全衛生副委員長が務め、有山 寿副委員長の開会の辞に続き、渡邊 進会長は挨拶の中で「各社とも安全第一となる取組みを、改めてお願いしたい」と思いを述べた。

来賓として、厚生労働省 埼玉労働局 労働基準部長・北代 昌巳氏の代理で繁野北斗健康安全課長、埼玉県県土整備部長・北田健夫氏の代理で磯田忠夫副部長、建設業労働災害防止協会埼玉県支部長・島村 健氏の代理で白石茂敏事務局長が挨拶し、それぞれの立場で安全衛生活動の重要性を呼びかけた。

続いて、土方和紀委員が安全の誓い・大会スローガンを声高らかに読み上げ、参加者一同が唱和した。

三島 透委員が閉会の辞を述べた後、(株)建設経営サービスより加藤仁史氏を招き「地域建設企業のための事業継続力強化計画（BCP）の作り方・活かし方」と題した記念講演が、東日本建設業保証(株)埼玉支店との共催で行われた。大川俊行委員が講師にお礼の言葉を贈り、深野委員長の閉演の辞で大会は締めくくられた。

また、大会に先立ち、安全衛生表彰式が執り行われ、過去5年間、労働災害事故を起こしていないなど基準を満たしている受賞者に、渡邊会長から表彰状と記念品贈られ、代表謝辞は(株)内田緑化興業 取締役副社長 殿井正仁氏が述べた。受賞者は下記の通り。



優良事業所表彰



優良個人表彰



来賓の皆様



加藤仁史氏による記念講演



安全大会 会場風景

安全衛生表彰（敬称略）

●優良事業所

(株)大熊造園 (株)内田緑化興業
(株)植清園 アート緑化土木(株)

●優良個人

青葉 賢一 旭園芸(株) 仲澤 隆司 (株)東農園
中川 昭廣 中川造園土木(株) 林 茂 (株)田嶋造園土木

第39回 全国都市緑化フェア ガーデンフェスタ北海道2022 視察研修会



2022年7月7日(木)～8日(金)の1泊2日で視察研修会を開催し、埼玉県造園業協会・日本造園建設業協会埼玉県支部の会員25名が参加しました。

今回の視察では、恵庭市で開催されたガーデンフェスタ、国営滝野すずらん丘陵公園、日本ハムの新球場エスコフィールド北海道を巡ってきました。

ガーデンフェスタ北海道 2022

全国都市緑化フェアが「ガーデニングのまち」恵庭市をメイン会場として、道内32か所の公園・庭園等を協賛会場として開催されました。

恵庭市はガーデニングが盛んな美しい「花のまち」としても広く知られており、「花・水・緑 人がつながり 夢ふくらむまち えにわ」を合言葉に進化を続けているとのこと。この「花のまちづくり」は市民主導で始まったというから驚きです。公園周辺の住宅街を歩いてみると、どの家も庭が美しく手入れされている点に感心しました。

花の拠点「はなふる」を彩る自治体出展花壇やコンテナガーデン、企業・団体等出展庭園のコンテストなど、一日いても十分楽しめる出展の数でした。



自治体出展庭園 札幌市「未来をつむぐ札幌」



庭園出展コンテスト 北海道知事賞 (株)四宮造園
「北の大地の生きものと集う緑風のガーデン」



中央芝生広場 噴水は子どもたちに大人気
「はなふるEntwaGreenGate」

国営滝野すずらん丘陵公園

約400ヘクタールの公園は、大きく4つのゾーンに分かれており、季節の移り変わりとともに様々な「花」「森」「遊び」を楽しめる公園となっています。

とても一日では廻り切れない公園です。

今回の視察では、中心ゾーンの一部を見学してきました。

子どもが大はしゃぎしそうな大型遊具の「虹の巣ドーム」や「フワフワエッグ」、建築費はいくら掛ったのか気になる「あり塚の塔」や「さまよいの洞窟」など、多くの遊び場が整備されていました。



緑の草原に現れる「フワフワエッグ」



こどもの谷のシンボルタワー「あり塚の塔」中は滑り台



約250種類の高山植物が見られる「峠の庭」

また、カントリーガーデンエリアでは、いたるところに花が植えられており、起伏のある園路でも目を楽しませてもらえます。

峠の庭では、北海道や世界各地の高山植物約300種を集めたロックガーデンとなっており、見たことのない珍しい植物に触れることが出来ました。

一番の驚きは、園内に熊が侵入することがあり、熊対策が大変であると説明を受けたことが衝撃でした。

エスコンフィールド北海道

車窓からの見学でしたが、建設中の日本ハム新球場に行きました。開閉式の天然芝球場にも驚きましたが、球場を中心にした街づくりで宿泊施設・商業施設・レストラン・マンションなどで構成された「北海道ボールパークFビレッジ」というプロジェクトで開発計画が進められているとのことでした。

今回の視察研修は3年ぶりの宿泊を伴う研修ということもあり、参加者同士の親睦も深められ、とても楽しい有意義な研修会となりました。

最後にこのたびの視察でお世話になりました、日本造園建設業協会 北海道支部 四宮 繁支部長、北海道造園緑化建設業協会 理事の皆様、ありがとうございました。

(本文：広報委員 小林勇次郎 並木造園(株))

(写真：広報委員長 成田大悟 (株)大門造園)



北海道日本ハムファイターズの新本拠地を含む「北海道ボールパークFビレッジ」



岡本管理センター長より概要説明

全国都市緑化埼玉フェア 20XX 開催に向けて

一般財団法人公園財団常務理事、横浜市立大学客員教授 町田 誠

SDGs、インクルーシブ、ダイバーシティ、グリーンインフラなど、全地球的に目標とすべき価値概念に照らしながら、多くの方が自分たちの活動の正当性や妥当性を主張している。あまりにもいろんな人や活動が混ざってきて、価値概念自体が危うくなってくると、他者を「本物じゃない」と言ったりもしている。

造園やランドスケープの世界は主たる素材や対象の多くが自然物なので、持続性、包摂性、多様性に疑いはなく、グリーンインフラそのものだ。大事なものは胸に17色のドーナツのバッジをつけることじゃなく、具体的にそれが実践されることであって、私たちの活動はまさにこれらの価値概念の具体化に直結している。であるにも拘わらず、都市に緑を増やす活動が無条件に受け入れられるかと言えばそうではない。現実にはトレードオフの関係にある多くの価値概念の中で、経済や活力、利便性などの後塵を拝することが多い。

「都市緑化」は昭和50年代の概念、40年前のワーディングだ。これまで全国都市緑化フェアを開催してきた各地の担当者も、都市緑化「そのもの」ではなくウェルビーイングな地域社会形成を目標像に置いてきたはずだ。もっと深く共感の輪を広げるワードや手法で、緑や花に導かれる健康で幸福な地域の生活像を目指していることを実感してもらおう戦略や方法論でアプローチしたい。



(一財)公園財団常務理事、横浜市立大学客員教授 町田 誠氏

指定管理者活動

(令和4年7月～令和4年12月)

◆県営大宮第二・第三公園

『見沼田んぼ再現プロジェクト』

●7月3日(日)：田植え

昨年、大宮第二公園の菖蒲田の一部に、園地管理を行う八雲造園が整備した約80㎡の水田で、今年は公募で選ばれた小学生7名がWEリーグの大宮アルディージャ VENTUSの選手らと共に田植えを行いました。八雲造園の指導のもと、小学生の参加者は全員初体験ながら、皆で協力し合い、水田での作業を楽しみました。



●8月27日(日)：いきもの観察会

7月に田植えを行った田んぼで、田んぼとその周辺にどのような生き物がすんでいるかを観察する「いきもの観察会」を開催。田んぼでよく見られる生き物の説明や捕獲体験、虫やカエルなど捕れた生き物についての説明・質疑応答を実施し、参加した小学生10名の好評を得ました。



●10月10日(月・祝)：稲刈り

小学生が田植えし、八雲造園が管理を行ってきた田んぼでついに実った稲穂の「刈取り体験」イベントを開催。公募で選ばれた小学生7名を中心に、大宮アルディージャ VENTUSの選手らと共に、稲刈りから稲架掛けまでの作業を、楽しみながら行いました。収穫した稲は脱穀・精米後、参加者らに配られました。



『福島ひまわり里親プロジェクト』を開催

大宮第三公園で6月に実施した種まきに続き、8月10日(水)に「灌水」、10月13日(木)に「ひまわりの種収穫」イベントを開催。光風園が花壇整備と作業の指導にあたり、公募で選ばれた小学生6名、大宮アルディージャ、大宮アルディージャ VENTUSの選手らと共に収穫しました。種は福島県へ送られ、被災地の雇用創出・防災教育といった復興支援に活用されます。



『大宮第二パークマルシェ』を開催

11月3日(木・祝)、大宮アルディージャ主催により「スポーツフェスタ」が開催され、当協会は「パークマルシェ」を出展。八雲造園、春秋園、光風園が中心となり、事前の園内整備に加え、当日は花苗・盆栽、手づくり雑貨や木製楽器を約70名に販売しました。



◆所沢航空記念公園

「ナラ枯れ」防止へ薬剤注入作業などを実施



令和2年度より発生している「ナラ枯れ」被害の原因となるカシノナガキクイムシに持ち込まれるナラ菌などの増殖、樹木の枯損を阻止するため、土方造園がコナラ（33本）に薬剤の樹幹注入作業を行いました。

また、開設から40年以上が経過し、園内樹木の老朽化や植栽環境などにより樹木の立ち枯れや枝枯れが増えている園内では、榎本造園・土方造園・田中造園の3社が園路脇を中心に、利用者の安全確保に向けて高木剪定作業を進めています。

◆森林公園緑道

「緑道グリーンクイズラリー」を開催



11月5日(土)、台風やコロナ禍で4年ぶりの通常開催となった第45回日本スリーデーマーチの開催に合わせて、指定管理者事業に携わる森林公園観光が、緑道内の樹木を使ったクイズラリー、利用者アンケート調査を実施。200名余りの参加者を得て、緑道に久しぶりの賑わいが戻りました。

合わせて行った造園実技（剪定）の実演では、多くの方が足を止め、作業を興味深く見学していました。また同会場では、日ごろ緑道の清掃を行っている地元授産施設（社会福祉法人青い鳥福祉会 よるべ）による焼き菓子などを販売

するバザーも開催しました。



◆県営埼玉スタジアム2002公園

「うすまき花壇植替えサポーター」



7月13日(水)、花壇の植替えにあたり、初めての試みとなるボランティアを「サポーター」として募集。雨天にもかかわらず4名の参加者が、花苗にスポンジを巻き、立体花壇へセットする作業を熱心に行いました。東農園を中心に、園地管理を行う神田造園、小久保園、緑栄も作業の指導・実施にあたりました。

「花壇種まきサポーター」



10月26日(水)、近隣住民と共同で公園の魅力アップを図るため、ちびっこ広場内をはじめとする3つの花壇に種まきを実施。浦和レッズのチームカラーである赤が印象的になるよう東農園がデザインし、サポーター（ボランティア）6名は、春に開花する3種類の花の種を量るところから踏み固めるまでの一連の作業を体験しました。

会員等の表彰 お喜び申し上げます

令和4年秋の叙勲受章

令和4年11月3日(木・祝)、(株)光風園 代表取締役で当協会元会長の小林文武氏が、多年にわたる顕著な功績により、旭日双光章を受章しました。

コロナ禍により、皇居における拝謁は実施されませんが、11月24日(木)、知事公館で大野知事による勲記及び勲章の伝達式が挙行されました。



(一社)全国建設産業団体連合会 会長表彰

12月6日(火)、(一社)建産連の理事会で表彰式が執り行われ、多年にわたる造園業界の発展と社会的地位の向上に多大に貢献されたことにより、当協会会長である(株)八廣園 代表取締役 渡邊 進氏が受賞しました。



優秀施工者(建設マスター)国土交通大臣顕彰

10月18日(火)、千代田区の有楽町よみうりホールで、3年ぶりの顕彰式典が行われ、(株)八廣園 工事部長 近藤琢也氏が、工事施工に直接従事し、技能・技術に優れ、後進の指導・育成により「建設」の質の維持向上に貢献したとして受賞しました。



中央職業能力開発協会会長 表彰

11月17日(木)、職業能力開発、技能検定、技能振興等に関する事業において、その業績が顕著であり、他の模範と認められる功労者として(株)田嶋造園土木 代表取締役 田嶋 茂氏が受賞しました。



埼玉県県土づくり優秀現場代理人等 表彰

11月28日(月)、さいたま県土整備事務所発注の河川改修工事において、技術の向上を図るとともに適正な施工を確保し、優秀な成績で完成させたとして、東洋ランテック(株) 清野有太氏が受賞しました。



令和3年度 国土交通省関東地方整備局優良工事等 表彰

7月26日(火)、大宮国道事務所長の難工事功労事業所表彰を(株)八廣園(代表取締役 渡邊 進氏)と(株)清香園(代表取締役 阪上清之介氏)が、建設産業担い手確保・育成貢献工事事務所表彰を(株)清香園が受けました。

また、北首都国道工事事務所長の難工事功労表彰を(株)八廣園と安行園芸(株)(代表取締役 宇田川謙氏)が受けました。

独立行政法人水資源機構 利根導水総合事業所 安全管理優良工事 表彰

7月25日(月)、独立行政法人水資源機構が発注した工事等に対し、令和3年度に無災害で工事を実施、あるいは竣工した工事で、労働安全衛生への取り組みが優秀であったとして、(株)大川緑地開発(代表取締役 大川俊行氏)と(株)庭研(代表取締役 田村正雄氏)が受賞しました。

協会の動き (令和4年7月～12月)

●理事会等の開催

8月5日 令和4年度第3回理事会
12月16日 令和4年度第4回理事会

●委員会等の開催

7月4日 令和4年度第1回広報委員会
7月19日 令和4年度第2回広報委員会(Web開催)

9月20日 令和4年度第3回広報委員会
9月21日 令和4年度第1回安全衛生委員会
10月19日 令和4年度第1回技術委員・街路樹剪定指導員合同会議
12月1日 令和4年度第4回広報委員会

次世代につなぐホープ PART 17



いそべ ともひで
磯部 知秀さん
有限会社 磯部緑化総業

次世代につなぐホープシリーズ17人目は、東部支部会員の有限会社 磯部緑化総業(さいたま市見沼区)の磯部知秀さんです。磯部さんは造園施工管理技士1級・造園技能士1級・公園管理運営士を取得するなど、造園技術・技能の承継にも意欲のある方です。人材確保に向けても模範となる方で、皆様から期待されています。

Q：この業界を選んだ動機、現在に至るまでの歩みをお聞かせください。

A：高等技術専門学校(千葉県にある職業訓練校)に入校し、造園科で1年間造園の基礎を学びました。幅広い年代の方々と、同じ目標に向かって勉強できたことはとても良い経験になりました。卒業後は千葉県の造園会社に就職しました。民間(個人邸や法人)の剪定業務などを主とする会社で、2年間様々なことを学ばせていただきました。その後、現在の会社に入社し今に至ります。

Q：現在は主にどのような仕事をされていますか？

A：基本的には毎日現場に出て、草刈りや剪定作業などを行っています。現場から帰ってきた後は、写真の整理や、市役所に提出する書類の作成などを行っています。今後、さらに経験を積むにつれ、発注者様や会社内への責任が増え、求められる仕事のレベルが上がって行くと思いますが、少しずつ自分にできる仕事を増やし、造園業に貢献できればと思います。

Q：この業界に携わり、取得した資格や取得したい資格はありますか？

A：造園施工管理技士、造園技能士などを取得しました。土木施工管理技士にも興味があります。

Q：造園業のどこに魅力を感じますか？

A：街路樹や公園の維持管理業務は、街並みの美観の向上や、通行される方や公園利用者の方に安心や安らぎを提供するなど様々な社会的意義があると考えております。ごく一部ですが普段の仕事でその一端を担っていることに関して、やりがいや魅力を感じております。お客様から直接感謝やお褒めの言葉をいただけることも魅力の一つです。技能や成果を認めていただいた際は、大変だったけど頑張ってた良かったなと思えます。また、作業休憩時に飲む、猛暑期での冷たいお茶と寒期での温かいお茶に有難さを感じ、その時間を同僚と共有できるのも魅力の一つですね。

Q：逆に現在の造園業に対して気になることはありますか？

A：造園業だけではなく建設業全体に言えることだと思



手入れ作業を行う磯部さん

いますが、慢性的な人手不足である点です。特に若い人が少ないので、同年代の方と意見交換する機会が少ないのが現状です。

確かに大変な仕事かもしれませんが、四季を感じながら自然と向き合う造園業は、とてもやりがいのある仕事です。

また、最近石組みや、垣根などある家が少なくなり、技術を次の世代につなげていくことが難しくなっていますが、興味がある若い方々と一緒に、伝えていければと思います。

Q：仕事の悩みやストレスの解消法はありますか？

A：技術的にまだまだ未熟であり、また業務に関してもわからないことが多いため、新たな仕事にスムーズに対応することができず、日々、ストレスを抱えています。

以前は旅行が趣味で色々な場所に行っていましたが、ここ数年は仕事も忙しくコロナの影響もあり、全く行っていません。今は家族とゆっくり過ごすことがリラックスできる時間です。今後、皆様お勧めの趣味などがございましたら是非一緒したいと思います。

Q：次世代につなぐホープのおひとりとして、今後の意気込みをお願いします。

A：このようなインタビューの機会をいただき大変嬉しく思います。このコーナーでは、仕事の内容だけでなく、造園の文化や技術の継承、従事する人たちのライフスタイルも発信しているので、造園業界だけでなく多方面の方々へアピールする場所の1つであると思ってお受けしました。

今後も安全第一で仕事をし、造園業を通して社会に貢献していきたいと思っています。

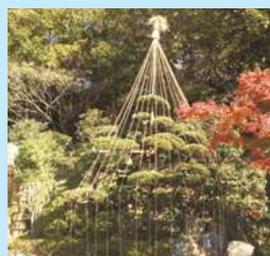
どうぞよろしくお願いいたします。

磯部知秀さん、ご協力ありがとうございました。ますますのご活躍を期待しています。

(広報委員：福島陵太 (株)春秋園)



フィンランドにて



職業訓練校での雪吊り

会員活動

(令和4年7月～令和4年12月)

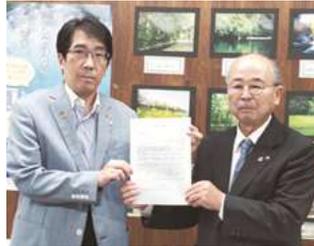
県等へ要望活動

令和4年10月18日(火)、渡邊会長、西山・三枝副会長、飯島専務理事らが、契約局長・環境部長・雇用労働局長・農林部長・県土整備部長・都市整備部長・企業局長へ要望活動を行った。

また、9月13日(火)、渡邊会長、西山・三枝副会長、飯島専務理事らが、民主フォーラム、公明党へ、9月20日(火)、渡邊会長、阪上副会長、飯島専務理事が自民党への要望活動も実施した。



新井哲也 契約局長



目良 聡 環境部長



山野隆子 雇用労働局長



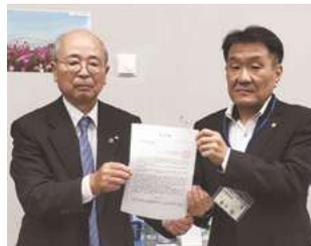
小畑 幹 農林部長



北田健夫 県土整備部長



村田暁俊 都市整備部長



金子 勉 企業局長

県営公園でボランティア活動の実施

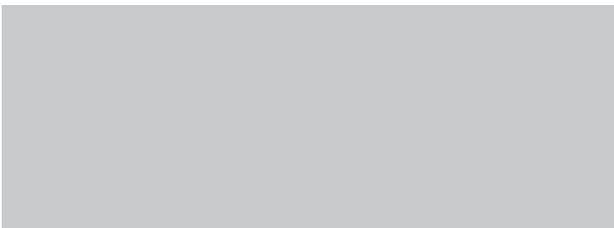
● 東部支部は、7月27日(水)に、県営大宮公園の大宮公園体育館跡で石原 保支部長が中心となり、28社が肩掛け式刈払い機等を使用した刈払い、実生木の伐採などを実施した。

● 西部支部は、9月6日(火)、県営所沢航空記念公園にある航空発祥記念館北側で成田大悟支部長はじめ15社

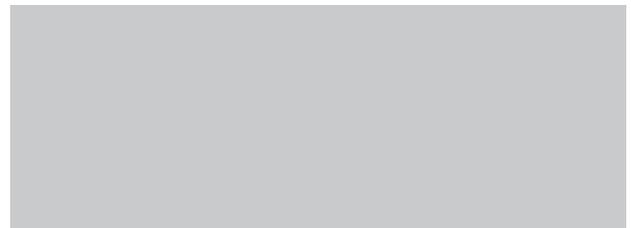
が除草や生垣刈込等に従事した。

● 南部支部は、9月14日(水)、県営戸田公園管理事務所の周辺で、遠藤征矢支部長はじめ28社が除草や低木刈込等に汗を流した。

● 北部支部は、11月29日(火)、県営熊谷スポーツ文化公園で活動を実施。長島晃司支部長が中心となり、24社が高木や下枝剪定等を行った。



〇〇〇〇〇〇〇〇



〇〇〇〇〇〇〇〇



〇〇〇〇〇〇〇〇



北部支部ボランティア

インターンシップ（就業体験） 受入れ

8月1日(月)～5日(金)、9月5日(日)～9日(金)までの各5日間、東京農業大学 地域環境科学部 地域創生科学科2名の就業体験希望を受け、北部支部会員の(株)清香園が剪定作業等を指導した。

令和4年度みどりいっぱい 芝生講習会

9月3日(出)、埼玉県みどりのアドバイザーを務める東部支部の石原 保氏(株)石原造園土木)が、県環境部みどり自然課の講習会で、園庭・校庭の芝生化を実施又は検討中の施設・市町村教育委員会等を対象に、座学・実技講習を行った。



森のひろば保育園(春日部市)で実技講習中の石原氏(中央)

関東甲信造園建設業協会協議会 (1都8県)

10月22日(出)、幹事県の群馬県で行われ、渡邊会長、西山・三枝副会長、長島北部支部長、飯島専務理事が群馬会館での協議に参加した。当日は「協会と行政のかかわり方について」「人材確保について」「協会の話題について」をテーマに、1都8県の総勢約70名が意見交換を行い、協議会終了後には、前橋市内の国指定重要文化財「臨江閣」を視察した。



専門工事事業者等の 安全衛生活動支援事業

令和4年度から3年間、建設業労働災害防止協会(建災防) 埼玉県支部を通じて実施される厚生労働省の委託事業である本事業に取り組むこととなった。

今年度の対象となった(株)八廣園、(株)矢口造園、(株)大川緑地開発への個別面談が、田中正司建災防推進員により行われている。

青年部会オランダ・ フロリアード帰国報告会の開催

11月22日(火)、埼玉会館で、2022年アルメーレ国際

園芸博覧会(10年に1度開催)に川口市が庭園出展するにあたり協力、現地へ赴いた朝倉雄馬氏(株)枝堀園)・渡邊 豪氏(株)八廣園)



より、「成長する緑の都市(Growing Green Cities)」をテーマに開催された博覧会についての報告会を日本造園修景協会埼玉支部との共催で行った。

青年部会親睦ゴルフコンペ・ ボウリング大会の開催

9月9日(金)、青年部会が主催する彩の森カントリークラブでの「親睦ゴルフコンペ」に24名が参加した。



また、11月25日(金)に実施された「ボウリング大会・意見交換会」に17名が参加し、青年部会員同士の親睦を深めた。

新入会員のご紹介

令和4年8月5日付けて1社が入会しました。
今後のご活躍に期待します。

株式会社 山崎土木緑化 代表取締役 山崎 恵太
埼玉県比企郡小川町腰越934
TEL 0493-73-2775



当社は、平成3年に比企郡小川町に株式会社山崎土木緑化として設立しました。

設立当初は、比企郡を中心に個人邸の管理等を手掛け、その後公共工事等にも幅を広げてまいりました。

社訓の「環境・自然・人にやさしく」を実践していきたいと思っております。

会社としても会員としても若輩者ではありますが、ご指導ご鞭撻を賜りますようよろしくお願いいたします。

新入会賛助会員のご紹介

令和4年8月5日付けて1社が入会しました。

ケルヒャージャパン(株)東京支店
埼玉県さいたま市南区
白幡3-12-21号
TEL 045-777-7410

温水高圧洗浄機に除草ノズルを組み合わせ、温水除草を行う製品を販売するメーカーです。

日本造園建設業協会 埼玉県支部との連携活動



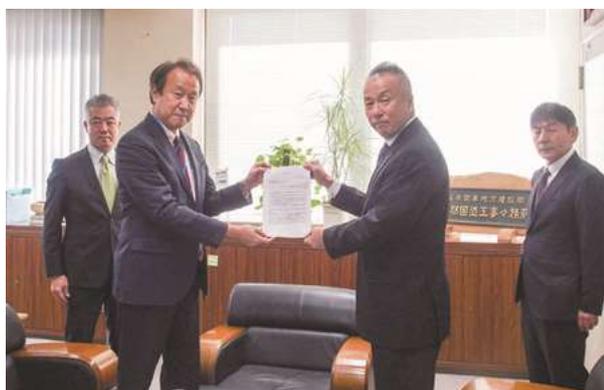
国及び県へ要望活動

10月27日(木)及び28日(金)に、大宮国道事務所・北首都国道事務所へ、森川昌紀支部長、高木俊之・遠藤征矢副支部長が、「施工頻度の確保、大径木の樹木管理、グリーンインフラの活用」などについて要望した。

また、今年度も引き続き、10月18日(火)に埼玉県都市整備部長及び県土整備部長へ、9月13日(火)自民党埼玉県連へ「街路樹剪定士・植栽基盤診断士」の活用について要望した。



大宮国道事務所 阿部俊彦事務所長（左から2人目）



北首都国道事務所 佐藤眞平事務所長（左から2人目）

新入会員のご紹介（10月1日付け）

(有)万緑工業
代表取締役 佐藤健二氏
さいたま市浦和区
上木崎6-10-2
上木崎スクールフロント
1B号棟
TEL 048-871-8310
今後のご活躍に期待しています。



全国造園フェスティバルの開催

11月14日(月)、県庁オープンデーで「造園フェスティバル2022」を開催した。日造協の森川支部長、高木・遠藤副支部長が、ポスター・のぼりを設置、屋外でもしっかり感染対策を取り、来場者300人余りに球根のお箸つかみどりや種・エコバック等を無料配布。また、園芸相談コーナーを設け、PR活動を行った。



チューリップ球根のお箸つかみどりの様子

街路樹剪定士認定研修会・試験を実施

11月25日(金)、埼玉建産連研修センターで学科研修会・試験、12月2日(金)、さいたま水上公園のイチヨウ・サルスベリの実技研修会・試験に28名が挑んだ。



サルスベリの実技試験を視察する様子

鈴木 雅、渡邊 章、田中優次、小松博之、朝稲安弘、庄司公裕の各指導員と吉井 順主任判定員（群馬庚申園）が講師・試験官となった。また、北首都国道事務所 横田昭人 管理課長と川口良太管理係長が、埼玉県県土整備部 道路環境課 大宮弘樹技師が実技試験の視察に訪れた。

また、今年度の資格更新手続きは、令和5年1月31日までオンラインで実施しているため、対象者は更新手続きをお忘れなく。

「緑地樹木剪定士」創設と特別研修会の実施

令和5年4月に創設予定である「緑地樹木剪定士」の特別研修会は、日造協会員の街路樹剪定士を対象に1月1日～31日の1ヶ月間、WEBにより実施され、受講後、登録認定することにより有資格者となる。ぜひご受講ください。

埼玉県造園技能検定推進協議会との連携

1・2級造園技能検定試験の実施

8月21日(日)、県民活動総合センター（伊奈町）で学科・判断等試験が、9月8日(木)～10日(土)の3日間、ものつくり大学（行田市）で製作等作業試験が行われた。埼玉県内の受検者は、1級43名、2級53名で、合格者は1級21名(合格率48.8%)、2級33名(合格率62.2%)であった。

また、受検対策講習会は、7月20日(水)～21日(木)に埼玉建産連研修センターで学科・判断等講習会（受講者学科16名、判断等33名）が、8月24日(水)にもものつくり大学で製作等作業講習会（受講者1級16名、2級13名）が行われた。



学科講習を行う
内田 均 講師



課題の作庭作業講習会の様子

編集後記

新年あけましておめでとうございます。

今年の干支は「癸卯（みずのと）」とも言われます。「寒気が緩み、萌芽を促す年」になるとのこと。コロナ禍以降、停滞し続けていた世の中に、そろそろ希望が芽吹く春が訪れそうです。

つまり本年は、これまでの協会活動が希望の芽となり、会員各社にも春が訪れる年になる1年だと言えます。

当委員会も、会員の下支えとなり、その芽吹く春の訪れを大いに期待し、今後とも有意義な情報提供に努めてまいりますので、改めて皆様のご協力を宜しくお願いします。

最後になりますが、時節柄、お身体には十分ご留意いただき、会員各社並びにこの広報誌をご愛読戴いている皆様方のご発展とご多幸を心よりご祈念申し上げます。

(広報委員 宮部政夫 宮部造園土木(株))



【エコ団粒黒土使用】
施工例：UR越谷レイクタウン公園緑化工事



野崎興業株式会社

エコリサイクルプラント

埼玉県建設資材

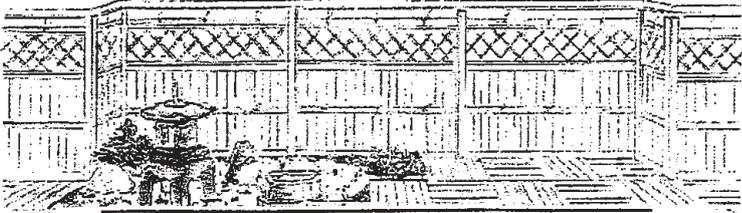
2013A019

浄水場発生土を再資源化した
造園工事の客土材に最適な「**エコ団粒黒土**」と
芝目土に最適な「**エコ黒目土**」の製造販売



エコ団粒黒土

埼玉県北足立郡伊奈町小室字志久 4408
TEL：048-723-1043
FAX：048-722-5332
ご用命をお待ちしております



一般竹材・小丸太・長丸太
ヨシズ・フェンス

〒338-0013
さいたま市中央区鈴谷2-1239-3
TEL 048-855-6936
FAX 048-855-6946

善 有限会社 平野屋竹材店

一般社団法人 埼玉県造園業協会会員名簿 (127社)

(令和4年12月1日現在)

会社名	〒	住所	TEL
旭園芸(株)	334-0058	川口市安行領家 203-2	(048)296-1152
安行園芸(株)	334-0058	川口市安行領家 307	(048)295-1990
(有)安行緑化伸徳園	334-0051	川口市安行藤八 522-1	(048)296-2365
(株)枝堀園	333-0817	川口市戸塚南 3-15-37	(048)295-1439
(株)大熊造園	334-0059	川口市安行 92	(048)296-2257
(有)霧島園	333-0815	川口市北原台 2-7-24	(048)296-0588
(株)好樹園	334-0059	川口市大字安行 682	(048)296-1752
(株)埼玉植木	333-0801	川口市東川口 1-18-1	(048)296-0036
埼玉グリーンサービス(株)	334-0059	川口市安行 497-7	(048)295-3733
(株)埼玉植物園	334-0002	川口市鳩ヶ谷本町 3-23-4	(048)281-0124
(株)サクラギ	334-0065	川口市前野宿 255	(048)281-7590
鈴木造園(株)	334-0057	川口市安行原 2722	(048)281-3315
(株)庭研	333-0846	川口市南前川 1-12-22	(048)253-4511
(株)テラヤマ	333-0817	川口市戸塚南 2-1-40	(048)295-0909
(有)東洋植物園	334-0051	川口市安行藤八 300	(048)296-1646
東洋ランテック(株)	333-0864	川口市柳根町 16-24	(048)266-2188
中田造園(株)	334-0059	川口市安行 295	(048)296-6155
(株)八廣園	333-0813	川口市西立野 187	(048)296-3311
(有)浜野花園	333-0833	川口市西新井宿 1191	(048)294-2211
(株)福田農園	333-0825	川口市赤山 372	(048)296-2559
(株)前島植物園	334-0059	川口市安行 1140	(048)296-1726
(有)増田植木	334-0066	川口市大字東貝塚 112	(048)295-0892
(株)横山園芸	334-0057	川口市安行原 2306	(048)296-1989
(有)北谷造園	340-0046	草加市北谷 3-37-6	(048)942-1612
(株)ライフグリーン	340-0006	草加市八幡町 123-1	(048)933-4113
(株)東武園芸	343-0856	越谷市谷中町 2-105	(048)965-0111
(株)中新造園	343-0844	越谷市大間野町 1-70	(048)986-5622
(株)深野造園	343-0025	越谷市大沢 1-13-11	(048)977-4128
(有)宝亀園	343-0832	越谷市南町 1-22-5	(048)988-0377
(有)桃源園	335-0004	蕨市中央 3-31-13	(048)431-5208
大野園芸興業(株)	335-0015	戸田市川岸 1-10-5	(048)442-9312
東光ローンコンサルタント(株)	335-0034	戸田市笹目 5-31-1	(048)421-2225
三郷造園(有)	341-0025	三郷市茂田井 1515	(048)952-2059
宮部造園土木(株)	342-0026	吉川市土場 366-1	(048)982-3842
(株)石井造園	336-0912	さいたま市緑区馬場 2-8-5	(048)874-2183
(有)磯部緑化総業	337-0021	さいたま市見沼区藤子 885	(048)683-4495
今井造園土木(株)	336-0923	さいたま市緑区大間木 3-26-1	(048)874-3977
(有)植金	338-0002	さいたま市中央区下落合 1069	(048)831-9678
(株)内田緑化興業	336-0926	さいたま市緑区東浦和 1-21-3	(048)875-1777
(株)浦和植物園	336-0932	さいたま市緑区中尾 1440-6	(048)873-3015
(有)浦和正光園	333-0053	さいたま市浦和区前地 1-1-3	(048)883-3385
(有)沖乃郷造園	337-0024	さいたま市見沼区片柳 1-178	(048)683-5041
(株)神田造園	339-0027	さいたま市岩槻区尾ヶ崎 1104	(048)798-0916
(株)光風園	337-0024	さいたま市見沼区片柳 2-76-1	(048)796-5261
(株)小久保園	336-0962	さいたま市緑区下野田 442	(048)878-2341
(株)坂本造園	337-0026	さいたま市見沼区染谷 1346	(048)684-5489
(有)松月園	330-0071	さいたま市浦和区上木崎 2-4-23	(048)831-9293
(株)春秋園	337-0026	さいたま市見沼区染谷 1501	(048)683-5491
(有)大成造園	337-0051	さいたま市見沼区東大宮 6-7-14	(048)683-7738
(株)東農園	336-0922	さいたま市緑区大牧 1372	(048)873-7373
(株)保坂造園土木	330-0071	さいたま市浦和区上木崎 7-13-21	(048)831-9285
(株)八雲造園	337-0026	さいたま市見沼区染谷 1-211	(048)683-3112
(株)柳沢ガーデン	337-0053	さいたま市見沼区大和田町 2-1470	(048)686-0011
(有)山木園	337-0015	さいたま市見沼区蓮沼 127	(048)684-9273
(株)緑栄	336-0972	さいたま市緑区中野田 1105-3	(048)878-1805
(株)大川緑地開発	347-0006	加須市上三俣 1911	(0480)68-5088
(株)大利根造園	349-1152	加須市弥兵衛 202	(0480)72-5536
(株)栗原造園	349-1156	加須市細間 1118	(0480)72-3849
(株)つかさグリーン建設	347-0102	加須市日出安 433-1	(0480)73-1329
(有)アーバン緑化	344-0102	春日部市西宝珠花 258-1	(048)748-1664
(株)石原造園土木	344-0132	春日部市神間 653	(048)748-0825
(株)榎本緑化センター	344-0041	春日部市増富 622-2	(048)754-0744
東武環境サービス(有)	344-0006	春日部市八丁目 213-1	(048)754-3306
(株)緑商	344-0059	春日部市西八木崎 2-9-34	(048)753-3060
(株)金子造園	348-0043	羽生市桑崎 806-1	(048)561-2649
(株)関造園土木	346-0022	久喜市下早見 570-3	(0480)23-5840
(株)高山造園	346-0023	久喜市太田袋 848	(0480)21-3370
(株)菊池造園土木	349-0115	蓮田市蓮田 3-17	(048)768-3431
(株)北高ソリューション	349-0122	蓮田市上 2-5-4	(048)768-0271
(株)中山庭園	349-0102	蓮田市江ヶ崎 1952	(048)768-2026
(株)小川造園建設	350-1101	川越市の場 926	(049)232-2311
(株)渋谷造園土木	350-0011	川越市久下戸 189	(049)235-2504
(株)田島造園	350-0853	川越市城下町 38-6	(049)223-0789
並木造園(株)	350-0016	川越市木野目 1590-1	(049)235-2012
(株)松本造園	350-0806	川越市天沼新田 233	(049)232-9127

会社名	〒	住所	TEL
(株)山岸造園	350-0011	川越市久下戸 4482	(049)235-1829
(株)榎本造園	359-0011	所沢市南永井 1032-2	(04)2944-3057
(有)梶原造園	359-0007	所沢市北岩岡 40-5	(04)2942-0600
(株)植清園	359-0001	所沢市下富 1014	(04)2942-0702
(株)田中造園	359-1167	所沢市林 1-177	(04)2948-9393
(株)道心造園	359-1106	所沢市東狭山ヶ丘 2-2981-11	(04)2933-8311
土方造園(株)	359-0024	所沢市下安松 779	(04)2944-2332
(株)マルナカ	359-1164	所沢市三ヶ島 5-1256-2	(04)2948-1716
雨間造園土木(株)	357-0023	飯能市岩沢 648	(042)972-7001
(有)金子庭園	358-0026	入間市小谷田 2-1	(04)2962-3620
(株)小倉造園	351-0031	朝霞市宮戸 4-1-36	(048)471-4433
(株)有山造園	351-0111	和光市新倉 4-14-12	(048)461-7421
(株)新倉造園土木	351-0115	和光市新倉 2-3-31	(048)464-3021
中川造園土木(株)	352-0004	新座市大和田 4-18-6	(048)479-5909
(株)植政造園	356-0051	ふじみ野市亀久保 4-12-44	(049)261-1615
西山都市開発(株)	356-0051	ふじみ野市亀久保 4-7-33	(049)261-1140
ウイズグリーン(株)	354-0045	入間郡三芳町上富 513	(049)258-6145
(株)大門造園	354-0045	入間郡三芳町上富 1764-6	(049)259-1200
(株)藍造園	360-0816	熊谷市石原 142-3	(048)523-4119
(株)久保造園土木	360-0023	熊谷市佐谷田 608	(048)523-2243
(有)栗原植物園	360-0005	熊谷市今井 1082	(048)522-2698
(株)森緑園	360-0801	熊谷市中原良 345-3	(048)521-5214
(有)小林造園	361-0001	行田市北河原 1273	(048)557-0731
三島造園(有)	361-0016	行田市藤原町 2-11-10	(048)556-6653
有隣興業(株)	368-0024	秩父市上宮地町 22-25	(0494)22-0210
(株)児玉造園土木	367-0225	本庄市児玉町飯倉 228-1	(0495)72-0385
(株)清香園	367-0026	本庄市朝日町 3-22-4	(0495)22-3414
国士緑工(株)	355-0076	東松山市下唐子 1429-25	(0493)22-1476
(株)松柳園	355-0002	東松山市東平 812	(0493)24-1131
(株)鈴木造園	355-0035	東松山市古凍 1118-6	(0493)24-0033
アート緑化土木(株)	355-0063	東松山市元宿 1-5-3	(0493)34-3203
小岩造園土木(株)	355-0018	東松山市松山町 1-7-6	(0493)22-4455
吉村造園(株)	365-0058	鴻巣市北中野 92-6	(048)596-5155
浅見緑地建設(株)	369-1105	深谷市本田 4360	(048)583-4991
(株)新井緑地建設	366-0815	深谷市櫛引 123-1	(048)573-2221
齊藤造園(有)	366-0801	深谷市上野台 3248-6	(048)571-6745
(株)篠原造園	366-0815	深谷市櫛引 41-1	(048)571-3850
(株)武井農場	366-0814	深谷市大谷 578	(048)572-1815
トップグリーン(株)	366-0006	深谷市血洗島 406-1	(048)587-2730
(株)日本グリーン企画	366-0811	深谷市人見 479-4	(048)572-8441
株花園グリーンサービス	369-1242	深谷市北根 517	(048)584-4051
(株)美昌園	369-1241	深谷市武蔵野 3378	(048)584-4451
(株)松葉園	366-0814	深谷市大谷 2910-5	(048)573-2157
(株)中村植産造園	363-0027	桶川市川田谷 5190-1	(048)787-0147
(株)矢口造園	364-0003	北本市古市場 2-266	(048)591-4593
森林公園観光(株)	355-0803	比企郡滑川町福田 2914-1	(0493)56-2584
(株)山崎土木緑化	355-0327	比企郡小川町腰越 934	(0493)73-2775
(有)山口造園	350-0162	比企郡川島町正直 729	(049)297-1346
北荒川緑地(株)	355-0105	比企郡吉見町上砂 318	(0493)54-4711
(株)高橋造園	368-0101	秩父郡小鹿野町下小鹿野 27	(0494)75-0537
(株)田嶋造園土木	368-0101	秩父郡小鹿野町下小鹿野 135	(0494)75-0531
(有)山伍造園土木	369-1203	大里郡寄居町寄居 849-4	(048)581-0898

賛助会員 (20社)

㈱アイチン・ポリューション関東支店	338-0014	さいたま市中央区上峰 1-15-4	(048)852-1103
吾妻木質燃料(株)	337-0024	群馬県渋川市祖母島字休場 2044-1	(0279)25-8233
快工工房(株)	333-0816	川口市差間 2-14-5	(048)291-7721
(株)ゲリム	336-0963	さいたま市緑区大門南方 74-3	(048)878-4040
(一財)経済調査会	105-0004	東京都港区新橋 6-17-15	(03)5777-8222
ケルビヤージャパン(株)東京支店	336-0022	さいたま市南区白幡 3-12-21	(045)777-7410
㈱建築資料研究社 日建学院	360-0042	熊谷市本町 2-34-2	(048)525-1806
(株)小川工業	329-0511	栃木県下野市石橋 253	(0285)53-0633
コマツカスターサポート(株)	364-8555	北本市宮内 6-1	(048)591-3111
(株)サイニチ	354-0043	入間郡三芳町竹間沢字通西 125-1	(049)257-0777
(株)新和測機	344-0063	春日部市緑町 3-1-47	(048)559-3000
㈱総合資格 さいたま支店	330-0844	さいたま市大宮区下町 2-16-1	(048)642-9811
大信産業(株)東日本出張所	338-0002	さいたま市中央区下落合 6-12-20-219	(080)8247-9952
大國神祿陽徳園(株)	333-0832	川口市大字神戸雀田 112	(048)286-8511
目都産業(株)北関東営業所	331-0812	さいたま市北区宮原町 3-306-1	(048)661-6600
野崎興業(株)エコサイルプラント	362-0806	北足立郡伊奈町大字小室志久 4408	(048)723-1043
(株)パリュール・エージェンツ	232-0016	神奈川県横浜南区宮元町 1-21-15	(045)716-0002
(株)PEO建機教習センタ	340-0004	草加市弁天町 5-33-25	(048)931-0121
(有)平野屋木材店	338-0013	さいたま市中央区鈴谷 2-1239-3	(048)855-6936
松山苑庭芸事務所	334-0057	川口市安行原 2423	(048)296-3691

さいたま市南区鹿手袋4丁目1番7号

発行 (一社)埼玉県造園業協会 広報委員会
(一社)日本造園建設業協会 埼玉県支部

TEL 048-864-6921
FAX 048-861-9641

E-mail : info@saizoukyo.or.jp
http : //www.saizoukyo.or.jp